第29回　くにたち兼松講堂 音楽の森コンサート
ベートーヴェン生誕250年(2020)プロジェクト Vol.5
～ピアノ・ソナタ シリーズ(I)～

小菅 優の“ベートーヴェン詣”

知的な感性と高い音楽性で、早くから内外で最も注目されている若手実力派ピアニスト。
05年カーネギー・ホール、06年ザルツブルク音楽祭でそれぞれリサイタル・デビュー。
ベートーヴェンのピアノ・ソナタ全32曲のCD録音と全曲演奏会を終えた今、新たな『ベートーヴェン詣』への旅立ち…。初期・中期のソナタの傑作と若き楽聖の室内楽。共演する素晴らしい仲間たち…。
内外で活躍する4人のミューズが兼松講堂に舞い降ります。

©Yuji Hori

川久保賜紀

川本嘉子

趙 静

©Marco Borggreve

2016年6月12日(日)
14:00開演(13:30開場)
一橋大学兼松講堂
(JR国立駅南口徒歩7分)

前売券:S席 4,000円(指定)　A席 3,000円(自由)
学生券 1,500円(自由)〔30歳未満。入場時に学生証の提示を求めることがあります。〕
当日券:各500円増し〔チケット料金は消費税込み〕

■親子セット券(限定20席)…保護者同伴の小・中・高生は学生券で指定席可(裏面参照)。
★親子セット券のお申込み、車椅子でのご来場の方は、主催者事務局まで(TEL:090-8495-4582)
★未就学児童のご入場、お車でのご来場はご遠慮ください。

【共 演】川久保賜紀(ヴァイオリン) 川本嘉子(ヴィオラ) 趙 静(チェロ)
【ナビゲーター】西原　稔(桐朋学園大学音楽学部教授)
【曲 目】ピアノ・ソナタ第1番　ヘ短調　Op.2-1
ピアノ・ソナタ第17番　ニ短調　Op.31-2「テンペスト」
ピアノ四重奏曲より2曲　ほか

チケットのお求め

◆公式ホームページからのお申込み　如水コンサート企画　検索
http://www.josuikai.net/circle/josuiconcert/
◆問合せ・電話予約　•NPOおんがくの共同作業場 ☎042-522-3943(平日10:00～16:00)
◆国立市内の取扱店　•一橋大生協(西)　•「白十字」南口店　「文流」国立店　•くにたち市民芸術小ホール　•「とれたの」
◆電話申し込み　•東京文化会館チケットサービス ☎03-5685-0650
チケットはセブンイレブン各店にて代金引換えで受取ることが出来ます(手数料がかかります)
□公演に関するお問合せ:090-8495-4582(主催者事務局)

主催:ボランティアチーム如水コンサート企画
後援:(社)如水会・新三木会・国立市・国立市教育委員会・国立市社会福祉協議会・国立市商工会・国立市観光まちづくり協会・国立市商業協同組合・国立商工振興(株)・国際ソロプチミストくにたち・(公財)くにたち文化・スポーツ振興財団
協力:一橋大学管弦楽団、「Café ここたの」(一橋大まちづくりサークル)

小菅 優さんの“ベートーヴェン詣”

ベートーヴェンの生誕250年を8年後に控えた2012年5月、《ベートーヴェン生誕250年（2020）プロジェクト・シリーズ》が始まった。毎回、素晴らしい演奏家の皆さんと共に個性あるプログラムで回を重ねて来ているが、楽聖が生涯に亘って作曲し続けてきたピアノ・ソナタを中心とするピアノ曲シリーズがいよいよスタートする。

その第1回目にお招きするのは、現在、内外で注目を浴びている若手ピアニスト・小菅優さん。ベートーヴェンのピアノ・ソナタ（全32曲）の演奏会（東京・大阪）を2010年から15年にかけて行うと共にCD録音も完成した今、小菅さんは次のように述べている。

《私のベートーヴェンとの旅はここで終わるのではなく、新たな出発点となりました。彼の作品に触れると、好奇心がどんどん湧いてきて、もっともっと深く掘り下げたくなります。ベートーヴェンの生誕250年の2020年に向かって、ソロ作品だけなく、ベートーヴェンの室内楽や歌曲などピアノ付の作品を全曲徐々に取り上げ、皆様と一緒に旅を続けたいと思います。この新たなプロジェクトには、作品一つ一つに尊敬の念をこめて「ベートーヴェン詣」と名付けました。知られざる名作を発掘していきながら、たくさんの素晴らしい曲の数々を皆様にお届けします。》

今回の公演で特筆されるのは、ベートーヴェンが15歳頃（1785年）の作品で“楽聖”の将来を予感させる「ピアノ四重奏曲」の内から2曲が演奏されるが、ピアノの名手の作品だけに協奏曲風のピアノの聞かせどころも多い上、共演する3人の弦楽器奏者の皆さんが何れも凄いキャリアの方々であることだ。ヴァイオリンの**川久保賜紀**（チャイコフスキー国際コンクール最高位）、ヴィオラの**川本嘉子**（ジュネーヴ国際コンクール最高位）、チェロの**趙静**（ミュンヘンARD国際コンクール第1位）の皆さんは、小菅優さんとはそれぞれ共演の機会も多い方々だが、多忙を極める4人のミューズがそろって兼松講堂に舞い降りる貴重なステージである。

ボランティアチーム 如水コンサート企画

©Marco Borggreve

小菅　優　YU KOSUGE (Piano)

1983年東京生まれ。東京音大付属音楽教室を経て、93年よりヨーロッパ在住。9歳よりリサイタルを開き、オーケストラと共演。ヨーロッパで研鑽を積みながら演奏活動を重ね、その足跡はベルリン、ハンブルク、ミュンヘン、ウィーン、ザルツブルク、パリ、アムステルダム、ブリュッセル、チューリッヒ、モスクワ、アメリカなど、年に40カ所以上に及ぶ。2005年カーネギー・ホールで、翌06年にはザルツブルク音楽祭でそれぞれリサイタル・デビュー。

ドミトリエフ、デュトワ、小澤等の指揮でベルリン響、フランクフルト放送響、シュトゥットガルト放送響等と共演。10年ザルツブルク音楽祭でポゴレリッチの代役としてヘレヴェッヘ指揮カメラータ・ザルツブルクと共演。13年ロンドン、ウィグモア・ホールでリサイタル。2010年から15年にはベートーヴェンのピアノ・ソナタ全曲演奏会（全8回）を東京、大阪で行い各方面から絶賛を博した。さらに現在はソロだけでなく室内楽や歌曲伴奏を含むベートーヴェンのすべてのピアノ付き作品を徐々に取り上げる新企画「ベートーヴェン詣」に取り組んでいる。第13回新日鉄音楽賞、04年アメリカ・ワシントン賞、第8回ホテルオークラ音楽賞、第17回出光音楽賞を受賞。14年、第64回芸術選奨音楽部門文部科学大臣新人賞受賞。

©Yuji Hor

川久保 賜紀　TAMAKI KAWAKUBO (Violin)

2002年チャイコフスキー国際コンクール最高位入賞（1位なしの2位）。2001年サラサーテ国際ヴァイオリン・コンクール優勝。

幼少時をアメリカで過ごし、主要な北米オーケストラと共演するなど、豊富なステージ経験を積む。1997年チョン・ミョンフン指揮アジア・フィルのソリストとして初来日。以来、定期的に来日し、日本の主要オーケストラと共演を重ねるほか、ザンデルリンク指揮ドレスデン・フィルなどの日本公演のソリストに迎えられ、高度な技術と作品の品位を尊ぶ深い音楽性に高い評価を得ている。近年はワシントンや淡路島で自ら企画するコンサートを行うなど、コンサート・プロデューサーとしての才能も発揮。最新CD「アンコール!」（エイベックス・クラシックス）。使用楽器は、1779年製ジョヴァンニ・バティスタ・グァダニーニ（S&R財団貸与）。ミュンヘン在住。

川本 嘉子　YOSHIKO KAWAMOTO (Viola)

1992年ジュネーヴ国際コンクール・ヴィオラ部門最高位。96年村松賞、97年第7回新日鉄音楽賞・フレッシュアーティスト賞受賞。ソリスト・室内楽奏者として最も活躍しているヴィオラ奏者の1人。京都アルティ弦楽四重奏団、AOIレジデンス・クァルテットのメンバー。91年東京都交響楽団に入団。99年より2002年退団まで首席奏者を務める。

タングルウッド、マールボロ、ダボス、東京の夏、霧島音楽祭、サイトウキネン、小澤音楽塾、水戸室内管、アルゲリッチ音楽祭等に参加し、アルゲリッチやユーリ・バシュメットなど世界一流のソリスト達と共演し絶賛を博している。ソリストとしても、これまでにガリー・ベルティーニ、ジャン・フルネ等の著名な指揮者と共演。

趙　静　JING ZHAO (Violoncello)

2005年、超難関のミュンヘンARD国際音楽コンクールで第1位と聴衆賞を獲得。北京に生まれ、5歳よりチェロを始め、東京音大附属高校に留学後、1999年、小澤征爾の助力でカラヤン・アカデミーに留学。ロストロポーヴィチやヨーヨー・マからも学んだ。

小澤征爾、マゼール、ムーティ、ネルソンス、チョン・ミョンフン、プレトニョフら世界の一流指揮者や、N響、北ドイツ放送響、バイエルン放送響、ミラノ・スカラ座フィル、シドニー響など多くの名門オーケストラと共演を重ねている。室内楽では、パユ、樫本大進、メイエ、ベレゾフスキーらと共演。アルゲリッチに愛され、ルガーノ・フェスティバルの常連ゲストとなっている。宋濤、堀了介、ゲオルク・ファウスト、マリオ・ブルネロ、ダヴィッド・ゲリンガスの各氏に師事。使用楽器はストラディヴァリウス（民間の財団の貸与）。

“コンサート・ホール”一橋大学兼松講堂

一橋大学のシンボル的建物・兼松講堂（政府登録有形文化財）は、その響きの良さから創建（1927年）以来、内外の代表的音楽家が多数来演、近年ではチェコフィル（指揮アシュケナージ）やウィーンフィル・ベルリンフィルのトップ奏者たちが演奏するなど、コンサート・ホールとしても親しまれています。

今日まで、ピアニストでは、原智恵子、安川加寿子、田中希代子、ラド・ルプー、イングリット・ヘブラー、アシュケナージ、園田高弘、イングリット・フリッター、伊藤恵、野平一郎等々、往年の名演奏家や現代の第一線の人たちが多数来演しています。

2004年3月、社団法人・如水会（一橋大学の同窓会組織）による募金で77年ぶりに音響的にも配慮された大改修が行われ、自然な響きを持った本格的なコンサート・ホールとして蘇ったのを機に翌2005年から「くにたち兼松講堂　音楽の森コンサート」が定期的に行われています。

● チケットのお求め ●

公式ホームページからのお申込み ・http://www.josuikai.net/circle/josuiconcert/　如水コンサート企画　検索

お問合せ・電話予約 ・NPOおんがくの共同作業場　042-522-3943（月～金10:00～16:00）

国立市内の取扱店
- ・一橋大学生活協同組合（西ショップ）　042-575-4184
- ・洋菓子・喫茶「白十字」南口店　042-572-0416
- ・くにたち市民芸術小ホール　042-574-1515
- ・「リストランテ文流」国立店　042-571-5552
- ・「とれたの」（富士見台団地“むっさ21”内）　042-573-3444

（電話お申込み）・**東京文化会館チケットサービス＊　03-5685-0650**

＊チケットはセブンイレブン各店で受け取ることができます（手数料がかかります）

親子セット券のご案内　S（指定）席をお求めの方が、お子さま（小・中・高生）を同伴される場合、お子さま用の指定席を学生券価格で販売いたします（2階席・20セット限定）。主催者事務局に直接お申込み下さい。（→TEL:090-8495-4582）